

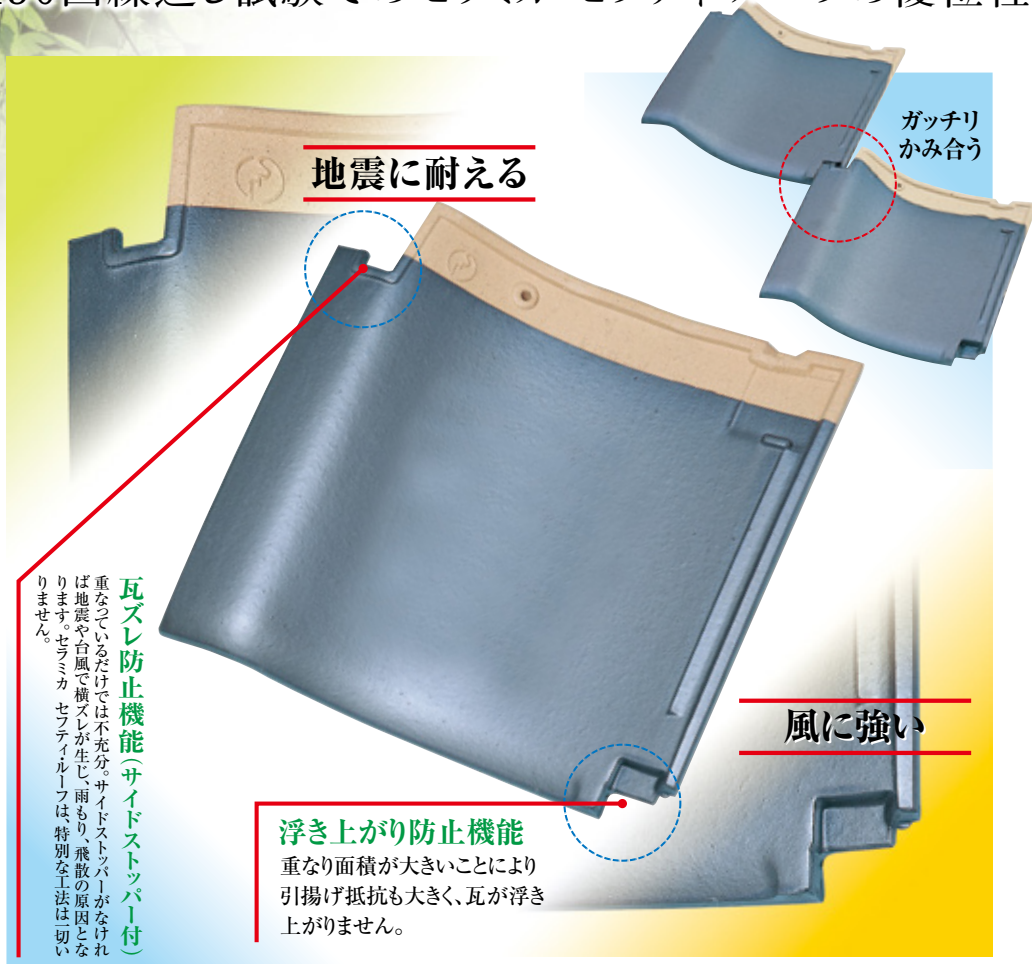
人、暮らし、住まい。  
セラミカ セフティ・ルーフ



# ガッチリかみ合うパズル式

セラミカ セフティ・ルーフは屋根材として  
 抜群の耐風性・耐震性・防水性・耐久性・経済性を兼ね備えた最高の商品です。  
 さらに、厳しい安全基準を上回っています。

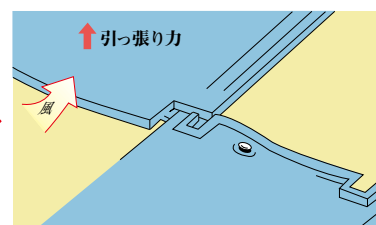
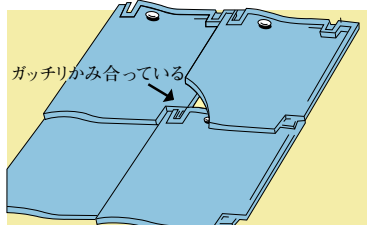
150回繰返し試験でのセラミカ セフティ・ルーフの優位性



## 今お住まいの屋根はどちらのタイプ?

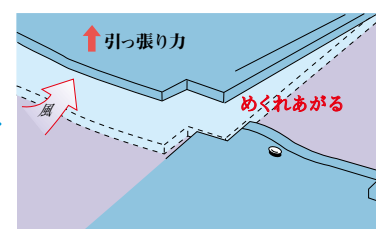
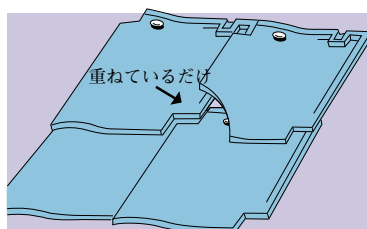
セラミカ  
セフティ・  
ルーフ

お互いの瓦のかみ合わせと、瓦一枚一枚の  
 椀木への確実な釘止めで、屋根面全体  
 が一体化して強風に耐えます。



従来の  
和瓦

釘1本だけで瓦を固定しているため、  
 強風下では、瓦がずれたり、釘が抜けて  
 瓦が飛散する恐れがあります。



# 日本の風土に生きる丸惣瓦

## セラミカ セフティ・ルーフ 施工例



和瓦 / 銀黒



和瓦 / いぶし調



和瓦 / 銀黒

石州赤瓦で形成された街並み  
〈世界遺産 石見銀山 大森〉

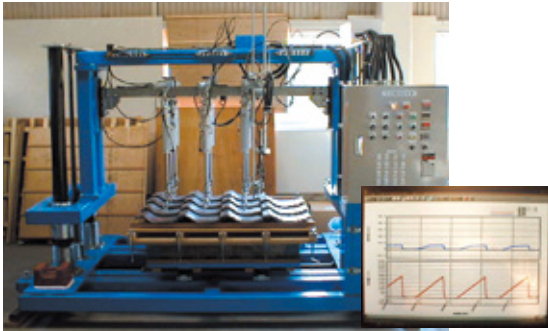




# 防災の実力を支える数値

丸惣防災瓦は  
法律で求められる数値をクリアーします。

## セラミカ セフティ・ルーフの耐風・耐震性能を検証 (基準風速40m 平均高さ13m 粗度区分Ⅲ) (部位別風力係数-5.0にて算出)



### 試験条件

瓦 =セラミカ セフティ・ルーフ  
栈木=杉15×21mm  
瓦釘=ステンリング釘2.3φ×65mm(全数釘止め)

### 試験結果(当社の試験データ)

繰返し値 -3367N/m<sup>2</sup>≒344kgf/m<sup>2</sup>  
瓦1枚当たり24.5キログラム

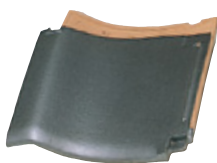
公的機関が定める試験方法である150回繰返し引き揚げ試験により、**343.5kgf/m<sup>2</sup>**の数値が求められた。これにより**289kgf/m<sup>2</sup>**の数値を上回り、例に上げた台風被害の大きい地域でも充分性能を発揮することがわかった。

(施工方法は丸惣施工要領書に基づく)



これによりセラミカ セフティ・ルーフはより高い耐風・耐震性能を持っている防災瓦であることが立証されました。

## セラミカ セフティ・ルーフ

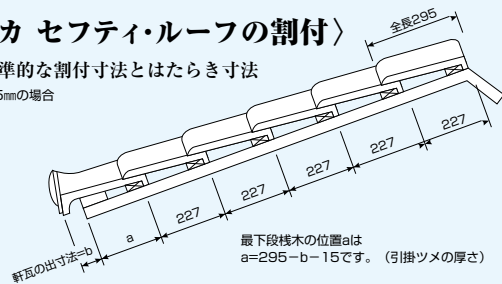


銀黒

### 〈セラミカ セフティ・ルーフの割付〉

#### ●登りの標準的な割付寸法とはたらき寸法

働き長さ225mmの場合

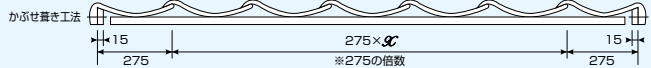


最下段栈木の位置aは  
a=295-b-15です。(引掛ツメの厚さ)

#### ●桁ゆきの標準的な割付寸法とはたらき寸法

働き幅275mmの場合

※寸法は多少誤差がございます。  
詳しくは施工要領書を参考にしてください。



### ■製品に関するお願い

- 粘土成分の違いや気圧等、気象条件による焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。
- 焼き物特有の若干のネジレや、寸法のバラツキがある場合があります。また、瓦は重ね合わせて施工していきますので、葺き上げ後に瓦と瓦の間に隙間が発生する事があります。
- 施工後、日焼けによる色褪せや、ホコリの付着等による色合いの変化が発生する場合がありますが、屋根材としての品質・性能及び耐久性を損なうものではありません。
- 陶器瓦(釉薬瓦)は、「貫入(かんにゅう)」と呼ばれる表面亀裂が発生する場合がありますが、これは、陶器製品特有の釉薬表面層に発生する亀裂であり、本体生地までの亀裂ではなく、品質の劣化を伴うものではありません。
- 陶器瓦(釉薬瓦)には、釉薬面にピンホールと呼ばれる小さいへこみや、粘土素地の露出が発生している場合があります。これは、釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物等が燃焼して発生するものですが、焼き物として、また屋根材としての品質上の問題は一切ありません。
- 立地条件によって、瓦表面に藻や苔が付着することがあります。
- 製品は、改良の為、予告なく変更することがあります。
- 製品カタログ等の色調は、印刷の為、実際の色とは多少異なる場合があります。

物に心を



# 株式会社 丸惣

本社 / 〒695-0024 島根県江津市二宮町神主1820番地5  
TEL(0855)53-0811 <http://www.kawara.co.jp>

ISO 9001  
ISO 14001



販売店